

臨床研究「胃癌切除症例における MDM2, MDM4 ならびに p53 蛋白発現
の免疫組織学的検討」について

筑波大学附属病院消化器内科では、標題の臨床研究を実施しております。

本研究の概要は以下のとおりです。

① 研究の目的

がん蛋白 MDM2/4 やがん抑制蛋白 p53 は、がん細胞の増殖、進展に重要な役割を果たしています。胃がんの診断や手術のために採取されたがん組織と患者さんのカルテのデータを用いて、これら蛋白の多寡の異常を研究します。

② 研究対象者

2005 年 1 月 1 日から 2018 年 12 月 31 日までに当院で胃がんのために内視鏡や手術にて胃がん組織が採取され保存されている患者さん

③ 研究期間：倫理審査委員会承認後～2021 年 3 月 31 日まで

④ 研究の方法

胃がん組織と患者さんのカルテのデータを用いて、がん蛋白やがん抑制蛋白の関わりを研究します。既に当院において得られた資料のみを使用しますので、患者さんに新たに負担をおかけすることはありません。

⑤ 試料・情報の項目

検査データ、診療記録、胃がん組織

⑥ 試料・情報の第三者への提供について

なし

⑦ 試料・情報の管理について責任を有する者

兵頭一之介、消化器内科、教授

⑧ 研究機関名および研究責任者名

筑波大学附属病院 兵頭一之介

⑨ 本研究への参加を希望されない場合

患者さんやご家族（ご遺族）が本研究への参加を希望されず、試料・情報の利用又は提供の停止を希望される場合は、下記の問い合わせ先へご連絡ください。すでに研究結果が公表されている場合など、ご希望に添えない場合もございます。

⑩ 問い合わせ連絡先

筑波大学附属病院：〒305-8576 茨城県つくば市天久保 2-1-1

所属・担当者名：消化器内科 兵頭一之介

電話：029-853-3109、ファックス：029-853-3218

対応可能時間：平日 9～17 時